

進路指導室から 第302号

はじめに

前号の発行からしばらくの間、慌ただしい日が続きました。なかなか編集に執りかかれないうちに気を留めながらもこの時期に至ってしまいました。申し訳ありません。

さて、暦は11月の下旬に向かっていきます。広島城周辺の木々が紅葉をつけています。新型コロナウイルス感染症が全国的に再び拡大傾向にあります。自然の摂理は変わらないようです。



「令和3年度大学入学選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドラインの一部改正」について

11月9日（月）に文部科学省から、「令和3年度大学入学選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドラインの一部改正」についての通知がありました。そもそも、「令和3年度大学入学選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」は6月19日（金）に通知されましたが、今回の改正では、無症状の濃厚接触者の受験の取り扱い等について、感染症の専門家の意見等をもとに、必要な見直しが行われています。このうち、以下に「3. 受験生に対する要請事項」についてまとめています。

3. 受験生に対する要請事項

① 自主検温

試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認すること。

② 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行うこと。

③ 受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できないこと。発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、上記2.（2）④⑤で示す条件（*「補足」参照）のもと、各大学の判断により、受験できる場合があることから、受験予定の大学に問い合わせ受診の可否を確認すること。

* 補足

(2) 試験当日の対応

④ 無症状の濃厚接触者への対応

以下のいずれの要件も満たし、本ガイドラインで示す感染対策が講じられている場合には、無症状の濃厚接触者から他の受験生や試験監督者に感染するおそれは極めて少ない（日常生活を送る上で感染する可能性と同等）ことから、各大学の実情等を勘案の上、無症状の濃厚接触者の受験を認めることができること。当日受験させないこととする場合は、追試験による対応等を提示すること。

i) 初期スクリーニング（自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること

※ 検査結果が判明するまでは受験不可とし、その者については追試験を受験させること。

ii) 受験当日も無症状であること

※ 保健所において濃厚接触者であることやPCR検査の結果が陰性であることを文書等で証明することはないため、入学志願者から無症状の濃厚接触者であることの申告をあらかじめ受け、上記i)及びii)の要件を満たすことを確認した上で受験を認めること（単に周囲に感染者がいたというだけの者は通常どおり受験をさせること）。

iii) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

※ 該当者に対し、あらかじめこのことを周知し、自家用車等の利用を求めること。

iv) 終日、別室で受験すること

※ 発熱・咳等の症状のある受験生のために準備している別室に加え、試験運営上、可能な限り、新たな別室を設けることが望ましい。無症状の濃厚接触者と発熱・咳等のある受験生を同じ別室で受験させる場合であっても、それらの受験生と基礎疾患を有する者や合理的配慮を要する障害等のある受験生を同一の別室で受験させないこと。

⑤ 無症状の濃厚接触者が受験する別室の感染対策

- ④ の定めるところにより、無症状の濃厚接触者の受験を認める場合には、以下の対策を講じること。
- i) 建物内において、別室まで他の受験生と接触しない動線を確保すること
※ 完全に動線を別に設ける必要はなく、受験生同士の距離が一定間隔空くような、何らかの対策が取れていればよく、互いにマスクを着用していれば、単にすれ違う場合は、感染対策上は問題ない。
 - ii) 別室では受験生の座席間隔を2メートル以上確保すること
 - iii) 受験生と試験監督者の距離を2メートル以上（答案回収等の際にはこの限りではない）確保すること
 - iv) 受験生も試験監督者もマスクの着用を義務付けるとともに、入退室時の手指消毒を徹底すること
※ 試験時間中は、頻繁に会話をするような状況も生じないことから、上記の条件を満たし、本ガイドラインで示す感染対策が講じられておれば、他の受験生や試験監督者が感染するおそれは極めて少ない（日常生活を送る上での感染可能性と同等）。

④ 受験の取り止め

大学入試センターと各大学は、新型コロナウイルス対応の専用ページなどを通じて、追試験等の実施方法や日時等に関する情報を提供しつつ、試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定していた日程ではなく、追試験等の受験を検討すること。

⑤ 試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、追試験等の受験を検討すること。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出ること。

症状の有無にかかわらず、各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ受験する大学に相談すること）を持参し、受験場では、昼食時以外は着用すること。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えること。

⑥ 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参すること。また、試験会場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し、あらかじめ指示された時間内に自席で食事をとること。

⑦ 予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましいこと。

⑧ 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけること。

⑨ 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望ましいこと。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意すること。

「第4回保護者対象進路研修会」について

以下のように「第4回保護者対象進路研修会」を行います。

日 時	: 令和2年12月5日（土）	14:00～15:30
場 所	: 本校視聴覚教室	
内 容	: 2021年度入試について	
講 師	: 駿台予備学校 広島校 講師	

申込みは11月25日（水）から受けつけます。参加を希望される場合は、進路指導室前の机に用意している申込用紙に必要事項を記入し、机上のボックスに提出してください。なお、定員は最大70名とさせていただきます。申し込みのない当日のご参加はご遠慮ください。よろしくお願いいたします。

終わりに

先日、かつて担任を務めた63回生の卒業生が訪ねてきました。彼女は東京の大学を卒業後、ショッピングモールの企画・運営の仕事に就いていました。これまで、連絡もなく学校に来ては、仕事のことや結婚のことやら話をしてくれていました。今回は珍しく事前に連絡がありましたが、仕事を辞めて、入籍し、神奈川県川崎市に移るとのこと。仕事が好きだっただけに随分と悩んだようです。それでも、彼女と話していて新しい生活に対する覚悟が伺えました。少し寂しく感じますが、彼女には幸せになって欲しいと思っています。（文責：進路指導部 池本 邦彦）